



校長室だより

令和8年度

5月22日

NO. 7

頑張り続けよう！失敗したら前を向こう！

「『望んでもどうせかなわぬ』と諦めるのではなく、できるかどうかに関わらず、まず、望むのが先だ。望んでもいいのだと自分自身で許可するのが先だ。諦めや失望から作られた設定を、望みからはじまる設定に書き換える、べきだ。」

『あなたはなぜ雑談が苦手か』

(新潮新書) 桜林直子著



19日に運動会予行演習を行いました。全ての学校種目を行いました。本番が楽しみです。

中学校ではずっとバスケット部の顧問をしていましたが、今でも強く記憶に残っている試合があります。総体か市長杯の決勝だったかと思えます。前半から（現在は4クォーター制）劣勢で、後半残り三分、点数は一〇点差のビハインドでした。タイムアウトで出した指示は、切り替えることと攻め続けること、プレッシャーをかけ続けることでした。試合再開、それからはドラマのように一点一点差が縮まり、最後のブザーが鳴る前の逆転では飛び上がって喜びました。

「切り替えること」はいつも練習でも言ってきたことでした。人は当たり前のように失敗をします。展開の速いスポーツではなおさらです。けれど、失敗を引きずっていると、前に進みません。切り替える力は、失敗を乗り越える力であり、前に進む力でもあると考えます。

昔、運動会では、組体操でピラミッドを作っていて、大規模校にいた時は、巨大なピラミッド作りに挑戦しました。土台の子たちは耐え続けなければならず、上に乗る子もバランスを保ち続けます。耐えることは、完成させることであり、誰かを守ることでありました。子供は仲間のために我慢することを学びます。これも、集団で行うには大事な力です。

学校行事の花形、運動会はまもなくです。この運動会でも「やり続けること」や「切り替えること」が大事になります。苦しくてもあきらめないこと、失敗してももつと良くなるように頑張れること、普段学べない多くのことが運動会では学べます。これまで練習し続けてきたこと、失敗を克服してきたことを生かして、みんなで達成感を味わえればと願います。

- ・明日の運動会についてもし雨で中止の場合は、土日がお休みで、25日(月)に学校種目だけで行います。その際には、保護者の方にご参観いただいて構いません。PTA種目については、月曜日には行いません。
- ・5月27日には、全校で田植えが行われます。回覧でもお知らせさせていただきましたが、本年度よりコミュニティスクールが始まり、学区の方もご参加いただけるようになりました。保護者の方もご参加できますので、9時に学校田(市民ホーム近く)にお越しいただければと思います。見学でも一緒に田植を体験していただいても構いません。田植をされる方は、長靴等をご用意ください。